

重要な構成要素「^{かめいどますもと}亀戸升本^{あん}すずしろ庵」

建築：

参道の景観を構成する要素

「亀戸升本すずしろ庵」は、1905（明治 38）年創業の亀戸升本の柴又店です。店内では手作りのお弁当、和菓子、甘味などをいただくことができます。

小規模^{ひら}平入り^(注)の表長屋形式の平屋の鉄骨造店舗で、「中村堂」「そ乃田民芸店」とともに3軒長屋のひとつです。

参道側の外観は、ファサードが連続した参道において、屋根、^{ひさし}庇などのまちなみの表情を作る要素によって賑わいを演出しています。

(注) 建物の大棟に平行な面、すなわち平に出入口を設ける建築形式。また、平を正面に向けるもの。(広辞苑第七版)